

一人の日本人アーティストが南アフリカに移動図書館車を寄贈 彼が寄贈した車両は今…？移動図書館車のその後に密着

南アフリカ「National Book Week 2019」の時期に合わせて弓削田健介氏が南ア来訪

日本や英語圏の良質な教育資材の回収と南アフリカへの送付事業を行う特定非営利活動法人SAPESI（以下、当団体）は、中核プロジェクトである日本の中古移動図書館車を南アフリカ各州の教育庁に寄贈、図書館のない小学校に図書貸し出しの巡回サービスを行っています。2017年、Mpumalanga州を運行していた移動図書館車が交通事故で大破した際、児童音楽の作曲家で当団体の支援者でもある弓削田健介さんからの支援の申し出があり、代替車の寄贈を受けました。この度、「National Book Week 2019」が行われる9月に弓削田健介さんが南アフリカに訪問、寄贈した移動図書館車が運行するローカルの小学校を訪ね、全校生徒の前で楽曲を披露します。



日本と南アフリカをつなぐ一台の移動図書館車のストーリー 一人の日本人アーティストが寄贈した移動図書館車のその後に密着！

概要	弓削田健介さんが9月10日~13日に南アフリカを訪問、9月11日、12日はモザンビーク国境に近いMpumalanga州の Mbuzuni小学校を訪問し、寄贈した図書館車の使用状況を見たり、現地小学校の子どもたちと一緒に自身の楽曲を合唱。
内容 スケジュール	<p>9月10日（火）弓削田さん一行ヨハネスブルグ到着。バスにて、Mpumalanga州Malelaneに移動</p> <p>9月11日（水）寄贈した移動図書館車が運行する現地ローカルのMbuzini小学校を訪問、図書館車が実際に使用されている様子を見る、事前準備及びリハーサル</p> <p>9月12日（木）全校生徒の前で楽曲を披露。その後夕方にヨハネスブルグに到着</p> <p>9月13日（金）9:30~ヨハネスブルグ日本人学校を訪問。子どもたちと楽曲を合唱 夕方のフライトで日本へ帰国</p>
弓削田 健介氏 プロフィール	<p>弓削田 健介（ゆげた けんすけ） 作曲家・シンガーソングライター。福岡県出身。教科書に楽曲が掲載されるなど、主に、小・中学校で歌われる教材曲（合唱曲）を作曲。旅をしながら演奏活動（スクールコンサートや講演会）を行う。作品集『図書館で会いましょう』を中心としたプロジェクトにより、楽譜出版社である教育芸術社と共にSAPESIを通じて移動図書館車を寄贈。</p> 

< 本件に関する問合せ >

NPO法人SAPESI-Japan事務局 担当：中川

電話：03-6774-6660 E-mail：info@sapesi-japan.org